

けやきっ子だより

都城市立梅北小学校
平成30年10月15日
第9号 文責 樋渡勇次



梅北の力

今回は運動会の特集号なのですが、前日の出来事から書きたいと思います。

運動会の予定であった9月30日(日)に大型で非常に強い台風24号がやってきました。子どもたちは出席停止ですが、私たち職員は勤務なので学校にいました。大雨で雨漏りが始まり、強風が吹いていました。グラウンドの状況を見るために2階の音楽室に行くと、まるで海のような状態の中、ケヤキの幹が1本折れているのを発見しました。ショックでしたが、遠くから見たので、チェーンソーで切ってもらえば、と思い、元PTA会長の佐田さんに、電話連絡をしました。午後になっても強風はやみません。午後3時を過ぎて、小雨になってきたので被害の状況を確認するためにグラウンドに行きました。そこでショックな場面に出会いました。1本のはずの折れた幹は、午後にならまた折れて、計4本。トラックにかかるだけでなく、天幕を外したテントのフレームをつぶしていました。佐田さんも来て、これはチェーンソーでは無理、重機を使っても、1日では無理ではないかということでした。佐田さんはすぐ、電話で連絡、教育委員会からも来校し、巡回をしていた公民館長の畑中さんも来て、それぞれに連絡をしていただき、消防団が30名以上集まり、チェーンソーで切れる枝を払い、製材所の方が来て、強力なチェーンソーを使い幹を切り離しました。そしてそのあと、岩本緑地の方々がきてクレーンを使い幹を移動して、根が腐り、いつ折れてもお



作業の様子

かしくない他の幹が折れないように、上部での切断という作業を行っていただきました。クレーンを使っての作業にはPTA会長のお兄様にも急遽来ていただき作業を進めました。トラックのライトを使い照らしながらの作業はまるで映画の1シーンを見ているようでした。その間、職員は、たまった水のかき出しを行いました。東側の道路の上にかかっている幹を降ろして、午後8時頃ようやく作業が終わりました。梅北という地域の力に感動した1日になりました。



翌朝のけやき

次の日、見事に晴天になりましたが、運動会の準備はできていません。PTAの皆様と職員で朝5時30分から準備を始めました。砂を入れテントを立てて9時過ぎには、素晴らしい会場が出来上がりました。地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

赤白 心を一つに頑張った 運動会

9時50分、選手入場です。昨日の状況を見ている私たちにとって、子どもたちがまるで何もなかったように、堂々と行進をしている姿を見ると奇跡のようにさえ感じ、涙をこらえるのにやっとでした。かわいい1年生の児童代表のことは、白団団長の東口穂花さんと赤団団長廣底英治君の元気のよい誓いの言葉、そして、多くの人を感動させた大きな声が響いた運動会の歌、素晴らしい開会式になりました。





応援団の力のこもったエールの交換があり、徒走、リレーがあり最初の団技は1・2年生の「大玉



転がし」でした。自分よりも大きな玉を一生懸命転がしました。3・4年生の団技は「梅北ハリケーン」です。台風24号に負けないように、それぞれ工夫をしながら頑張りました。1・2年生のダンスは「ジャンプ」です。ボンボンを持って笑顔で踊りました。5・6年生のダンスは保存会の方々に教えていただいた「正調安久節、サンバヤッサ」です。素晴らしい踊りを披露してくれました。午前の最後は保護者も一緒に「けやきっこ踊り」を踊りました。月曜日に実施できたおかげで、子どもたちも給食ではなく、お弁当を食べることができました。



午後の始まりは6年生親子の「大きくなったねえ」です。小学校最後の運動会、親子でいい思い出ができました。3・4年生のダンスは「君の夢は僕の夢」リズムに乗って踊りました。5・6年生の団技「綱取り物語」のあと、最後は1年生から6年生までの全校リレーでした。



役員の人たちも、大会の主役として一生懸命頑張ってくれました。

特に今年の運動会では、暑い時から頑張ってお練習したダンスが印象的でした。ダンスでは、グラウンドに広がりますが、子どもたちは、保護者の姿を探しています。一生懸命カメラを構える保護者の皆様、その姿を見つけて笑顔になる子どもたち、そして一生懸命に踊る子どもたち、形態を変えて子どもたちが移動をすると、保護者の皆様も慌てて走っていく、その様子を見ていると、こちらも幸せな気持ちになり、本当に今日実施できて良かったと感じました。

運動会は、競技の部も応援の部も赤団が優勝しました。閉会式では、山下蓮翔君が、小学校の6年間の運動会の思い出を発表してくれました。閉会式終了後、白団団長の東口穂花さんの涙が、閉会式の中でPTA会長の講評にあった、頑張ったものだけが味わえる、勝てなかった悲しみややり遂げた成就感など様々な感情を表しているようでした。



運動会は、競技の部も応援の部も赤団が優勝しました。閉会式では、山下蓮翔君が、小学校の6年間の運動会の思い出を発表してくれました。閉会式終了後、白団団長の東口穂花さんの涙が、閉会式の中でPTA会長の講評にあっ

た、頑張ったものだけが味わえる、勝てなかった悲しみややり遂げた成就感など様々な感情を表しているようでした。

た、頑張ったものだけが味わえる、勝てなかった悲しみややり遂げた成就感など様々な感情を表しているようでした。

